

雪結晶観測のコツ

①スマホと背景

まずはスマートフォン（スマホ）を用意します。機種は何でもOKです。もちろんマクロ撮影できるデジカメでもOKです。

背景には**黒や青の濃い色の生地**を使用します。傘などの撥水性のものでも布地でもOKです。色の濃いものだとう輪郭が映りやすいです。観測前に外で冷やしておくとう雪結晶が融けにくく撮影しやすいです。雪結晶の大きさを確認するため、硬貨や定規などmm単位で**スケールのわかるもの**もあるとなお良いです。

撮影時には十分**防寒**をして、**周囲の安全を確認**しましょう。

②スマホ用マクロレンズの使用

百円ショップで販売されている**スマホ用マクロレンズ**（倍率約10倍）を使用すると鮮明な雪結晶写真が撮影できます。Can☆Do、Seria、DAISO等で入手できます。

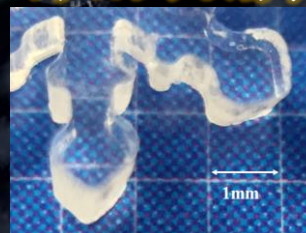
手帳タイプのスマホカバーがあるとレンズをつけにくい場合があります。撮影時には外しましょう。



マクロレンズなし



マクロレンズあり

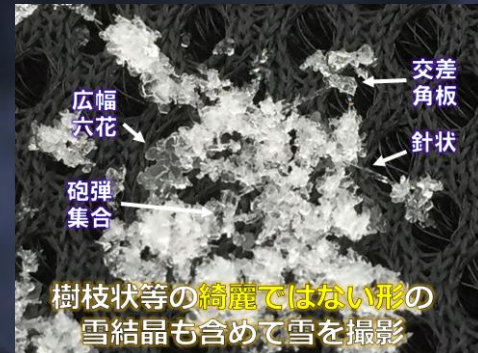


③撮り方のコツ

カメラを**最大ズーム**にして**接写して連写**します。ピントが合う距離はマクロレンズなし：約10cm、あり：数cmです。スマホを上下に動かしてピントを合わせましょう。

色々な雪結晶が混ざって降ってくるので、**綺麗な樹枝状結晶以外の**

雪結晶も含めて撮影しましょう。色々うつる遠めの距離からと、個々の雪結晶にズームしたバージョンをとにかく沢山撮りましょう。少しの手ブレでもぼやけるので、**連写する**のがコツです。



樹枝状等の綺麗ではない形の雪結晶も含めて雪を撮影

④SNSに投稿しよう

TwitterなどのSNSで「**#関東雪結晶**」のタグをつけて、**撮影時刻と大まかな撮影場所**（市町村程度でOK）を記載して投稿しましょう。色々な参加者の雪結晶写真が見られるのでとても楽しいです。

たくさん撮影された方は snowcrystals@mri-jma.go.jp 宛にファイル共有サービスなどを用いて全部お送りいただくと嬉しいです。

⑤色々撮ろう

冬の朝は霜結晶がたくさんいます。SNSで「**#霜活**」というタグで霜結晶を投稿しましょう。その他にも朝露を撮る「**#露活**」もあります。



何に使うの？

首都圏降雪現象の実態解明の研究に使用させていただきます。皆様の観測データが必要です。詳細は気象研究所「**#関東雪結晶プロジェクト**」のページをご覧ください。